

ひとり親世帯への 新型コロナウイルス感染症の影響に ついてのアンケート調査結果

子ども育成課

令和2年9月

アンケート調査の概要

1. 調査目的

市内在住のひとり親家庭等（母子家庭、父子家庭、養育者世帯等その他の世帯）の生活状況等やニーズ について、新型コロナウイルス感染症の感染状況に伴いどのような変化が現れたのかを把握し、今後の奈良市のひとり親家庭等施策の実施につなげることを目的とする。

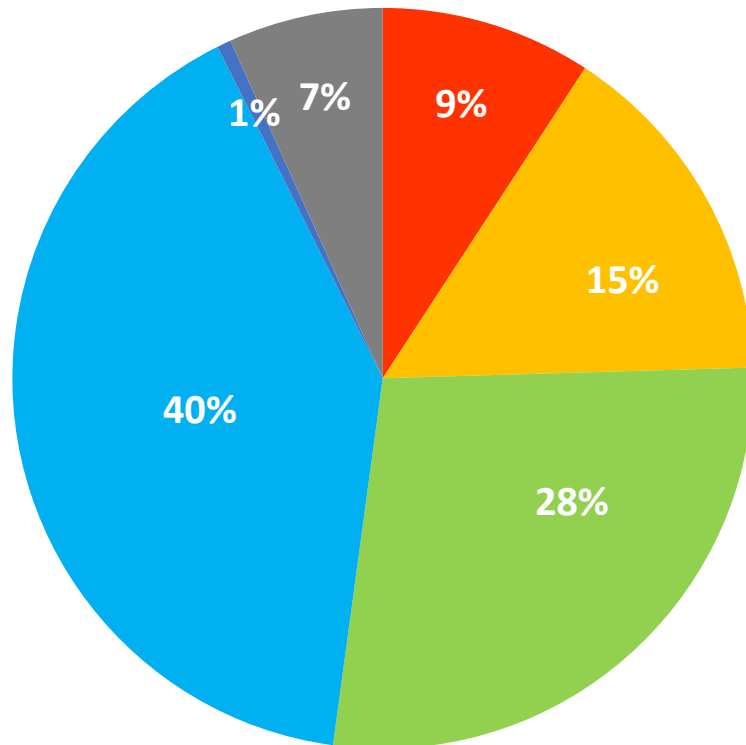
2 調査方法

調査対象者	令和2年6月1日時点のひとり親家庭等医療費助成受給者 2,914世帯（6,984人）（母子家庭2,703世帯、父子家庭211世帯）
調査期間	令和2年7月1日（水）～令和2年8月31日
調査形式	市ホームページ内にアンケート回答ページを作成 パソコン、スマートフォンによる任意回答
対象者への案内	ひとり親家庭等医療費助成の更新案内にアンケートにリンクするQR コードを記載し回答を依頼
回答数	163件
回答率	5.6%

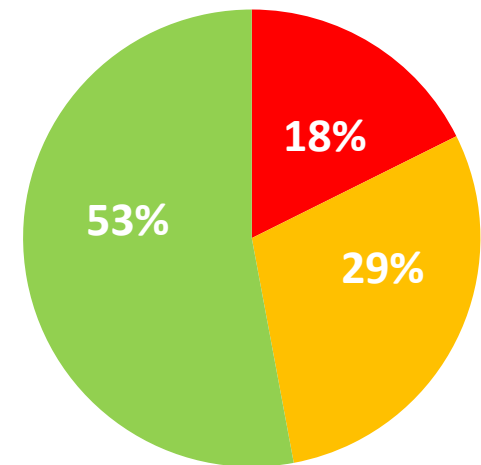
収入状況の変化

新型コロナウイルス感染拡大による収入状況の変化

回答者全体 (n=163)



収入が減少した人のみ抜粋 (n=85)



- 収入が減少した (以前の月収から5割以上減収)
- 収入が減少した (以前の減収から3割～5割程度減少)
- 収入が減少した (以前の月収から1割～2割程度減少)
- 収入に変化はない
- 収入が増加した
- 分からない

現在あなたが必要としている支援

現在必要としている支援（複数選択可のため、回答数で集計）

